



2019年4月4日

各位

会社名 株式会社レノバ
 代表者名 代表取締役社長 CEO 木南 陽介
 (コード番号: 9519 東証第1部)
 問合せ先 執行役員 CFO 森 暁彦
 (TEL.03-3516-6263)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2019年4月4日開催の取締役会において、2019年1月9日付「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」において公表した2019年3月期（2018年6月1日～2019年3月31日）の連結業績予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期（2019年3月期）の連結業績予想数値の修正（2018年6月1日～2019年3月31日）

（単位：百万円、%）

	売上高	EBITDA [※]	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	13,600	7,100	4,300	2,700	1,350	18円13銭
今回修正予想（B）	14,000	7,800	5,000	3,400	1,650	22円13銭
増減額（B-A）	+400	+700	+700	+700	+300	
増減率（%）	+2.9	+9.9	+16.3	+25.9	+22.2	
（参考）前期連結 実績 （2018年5月期）	11,740	6,312	3,679	2,055	800	10円86銭

※ EBITDA（経常利益＋純支払利息＋減価償却費＋長期前払費用償却（電力負担金償却及び繰延消費税償却）＋のれん償却額＋繰延資産償却額（開業費償却及び創立費償却））

2. 修正の理由

当社は、2019年1月9日付で公表した2019年3月期の連結業績予想（以下、「前回予想」と言います）において、徳島津田バイオマス発電事業に出資参画をする共同スポンサーの一部から追加的な事業開発報酬の計上を公表しておりました。2019年3月に確定した当該事業開発報酬の金額が、前回予想において見込んでいた金額を上回りました。また、再生可能エネルギー発電事業における発電所も想定外の停止や事故等なく、発電量は順調に推移しました。

この結果、前回予想に対して、連結売上高が増加する見通しであること及び営業費用が減少する見通しであることから、2019年3月期の売上高は、前回予想より400百万円増の14,000百万円（前回予想比2.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は、前回予想より300百万円増の1,650百万円（同22.2%増）を見込んでいます。

（注意事項）

上記に記載した予想数値は、現時点における入手可能な情報に基づいて作成しており、今後変動する可能性があります。また、実際の業績は様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

【リリースに関するお問い合わせ先】

IR室 野瀬

TEL：03-3516-6263

Eメール：ir@renovainc.com